

こども園だより

小山町立すがぬまこども園 令和5年8月



教育方針

小山町立こども園教育保育目標 **金太郎のように心ゆたかであまじい子**

考える子

やさしい子

元気な子

小山町立すがぬまこども園 重点目標 **げんきいっぱい のびのび遊べる子**

園や地域の環境を生かし、子ども達が直接的・具体的な体験を通して「やりたい」「やってみようかな」「もう一回」など、心と体の動きを肯定的に受け止め、子ども達のワクワク感を共感したり、見守ったりしていきます。達成感や満足感が次の意欲につながり、自ら考え行動できる子を育てていきたいです。

子ども・保護者・園とが共に語り合い・共に笑い・共に成長する、
元気で明るく温かさのあるこども園を目指します。

認定こども園ってどんなところ？

保護者が働いているか、働いていないかに関わらず、子ども達を受け入れています。小学校以降の学習や生活の基礎となる幼児期の「教育」と、保護者が就労しているなど保育が必要な子どもへの「保育」の両方を提供しています。

新園舎での生活も2年目となりました。現在、すがぬまこども園(幼保連携型認定こども園)には83名の子ども達と25名の職員が過ごしています。保育室や廊下、エントランスには子ども達の作品や手作りのおもちゃなどが増え、とても賑やかになりました。恵まれた自然を間近に見ながら、子ども達は毎日保育者や友達と一緒に元気いっぱい過ごしています。

コロナへの制限が緩和され、少しずつ以前の生活を取り戻しているこども園です。

来園された方からは「中に入るとこんなになっているのですね。」「広くて明るい園舎ですね。」「園庭からの景色がすばらしいですね。」というお言葉をいただいております。

地域の皆様にもこども園に足を運んでいただき、ぜひご覧いただけたらと思っております。子どもたちが元気いっぱい遊び、学んでいるすがぬまこども園にお気軽に遊びにいらしてください。たくさんの笑顔でお待ちしています。

6月9日(金) ほたる観賞会

ゲームやランタン制作、食育コーナーや5歳児によるくじ引きのコーナーなど様々なアトラクションを楽しみました。周囲が少し暗くなってきた頃からほたる観賞をしました。制作コーナーで作ったランタンで足元を照らしながら家族と一緒にこども園周辺の身近な自然に親しみを持ち、幻想的な風景を楽しむことができました。

ほたる観賞会では明倫地区の町づくり推進協議会の皆様が薄暗い足元を竹灯籠やランタンで飾りつけをしたり、ほたるについてのお話をしたりして下さり、とても有意義なほたる観賞会になりました。





7月18日(火) 音楽鑑賞会

TONTOSU（清水音楽工房）のみなさんをお招きして、誕生日音楽会を開催しました。

ジブリメドレーや金太郎やにじ、トルコ行進曲など全11曲をさまざまな楽器を使い、演奏していただき、保護者やするがおやまこども園の4、5歳児も一緒に生の演奏に耳を傾けました。

素敵にアレンジしていただいたすがぬまこども園の園歌と一緒に歌い、楽しいひと時を過ごすことができました。



それぞれの年齢の発達を踏まえた実体験を通し、たくさんの学びに繋がっています。



手作りおもちゃでじっくり遊ぶ0歳児



砂場を掘ると水が湧いて来たことを不思議に思い、どんどん掘り進める1歳児



友達とのままごとの中で、やり取りや見立て遊びを楽しむ2歳児

園外散歩時はすがぬまこども園とわかるように職員が青いTシャツを着用しています。



洗濯ごっこでは石鹸をつけて洗う、濯ぐ、絞る、洗濯ばさみで留めるなど手先を使う遊びを楽しむ3歳児



色水遊びでどうしたらたくさん色が出るかを試行錯誤する4歳児



栽培をしたい野菜の苗の値段をコメリで調べ、メモを取る5歳児。後日必要な金額を持って買い物をしました。



毎日暑い日が続いていますが各学年ごと、子どもの育ちに合わせた水遊びやプール活動をしています。

常設の大きなプールは水張りなどの準備が楽にでき、とても便利です。

ペンギンランドに来てください。

9月5日(火)

9月15日(金)

10:00~11:00

予約は不要です。

令和6年度 入園申し込みについての詳細は広報おやま8月号をご覧ください。

子ども達が地域を知るため、園外散歩や行事等で道路を歩いたり、お店におじゃましたりする機会があるかと思えます。社会生活のルールを知るたくさんの学びの機会となりますよう、温かく見守り、声をかけてくださると嬉しいです。今後ともすがぬまこども園をよろしくお願いいたします。